

関係者各位

2026 年 2 月 20 日

【創業100年を超えるプラスチック製造業】

CO₂削減に向け「オフサイト PPA」を締結

～環境負荷低減へ向けた新たな取り組み～

「医薬品容器製造を基軸に、高品質の製品供給を通じて、人々の健康的な生活を支える」をビジョンに掲げる阪神グループの阪神化成工業株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役：高田 健、以下「阪神化成工業」）は、プラスチック製造、医薬品製造に携わる企業として、CO₂排出量削減を目標としており、省エネ活動の取り組みを続けています。その中でこの度、北陸電力株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長：松田光司、以下「北陸電力」）が再生可能エネルギー由来電力（以下「再エネ電力」）を供給する「オフサイト PPA」を締結いたしましたのでご報告いたします。



■オフサイト PPA とは

オフサイト PPA とは企業の敷地外に設置された太陽光発電所などで発電された再生可能エネルギー電力を、長期契約により利用できる仕組みです。

発電設備の設置や管理は事業者様（北陸電力）が行うため、初期投資を抑えながら、再生可能エネルギーの導入と CO₂排出量削減を実施できるものとなっております。

■阪神化成工業が導入した経緯

当社は、省エネ活動の観点から CO₂排出量を 2030 年までに 30%削減(2020 年度使用量対比)という目標を掲げております。これまでも阪神化成工業やグループ会社であるファーマパック株式会社の敷地内

に太陽光発電設備を設置するなどの取組みを行っていましたが、敷地内という制約に囚われず CO₂排出量削減の取組みが出来るとの提案を北陸電力様から頂き、今回締結する運びとなりました。

■導入規模

電力量ベース：約 225 万 kWh/年(阪神化成工業富山工場年間使用電力の約 20%相当)

■CO₂排出削減量

約 1,024 t /年(一般家庭約 415 世帯分)

■供給開始日

2026 年 2 月 1 日

■本件オフサイト P P A 取組みのイメージ



当社としましては、今後も CO₂排出量の削減をはじめとする環境負荷低減の取組みを続け、持続可能な社会の実現に貢献していきたいと思っております。

■会社概要

- 【社名】 阪神グループ
【設立】 1920 年
【代表】 代表取締役 高田 健
【住所】 富山県富山市小中 163 番地
【事業内容】 プラスチック容器製造、医薬品製造業
【URL】 <https://www.hanshin-group.co.jp/>

<阪神グループ>

- 1) 阪神ホールディングス株式会社（グループ統括）
- 2) 阪神容器株式会社（医薬品容器販売）
- 3) 阪神化成工業株式会社（医薬品・医療用プラスチック容器を中心とした各種プラスチック用品の製造・販売）
- 4) ファーマパック株式会社（成形充填システムによる医薬品等の受託製造）

<阪神グループの SDGs について>

<https://www.hanshin-group.co.jp/sustainable/sdgs.html>

阪神グループは「阪神グループSDGs宣言」に基づき、事業活動を通じて、「商品・サービス」、「環境」、「人権・働きがい」、「地域・社会貢献」を4つの柱として持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。



<報道関係・各種サービスに関するお問い合わせ先>

TEL：076-429-1865（携帯：070-2253-2058）E-Mail：yu-ueda@hanshin-group.co.jp

担当：上田